

火気を取り扱う露店は 消火器の準備が必要です！

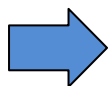
金沢市火災予防条例が改正され、平成26年8月1日以降、イベントを行う際、下記の火災予防対策が強化されました。

多数の者の集合するイベント

＜対象＞祭り、花火大会、展示会など



火気器具を 取り扱う露店



- ★「**消火器**」の準備
- ★「**露店開設届**」の届出
※事前に消防署へ

[届出書は金沢市ホームページ](#)
[「申請書ダウンロード」](#)まで

※車で移動して、食品を調理加工販売するものも含まれます。

＜火気器具とは？＞

固体、気体、液体燃料又は電気を使用する器具
(炭、LPガス、ガソリンを使用する器具、携帯用発電機、IHコンロなど)

＜対象外のイベントは？＞

町会、校下町会連合会又は幼稚園が主催するイベントなど、地域住民が親睦を目的に集まるような一定の個人的繋がりを基本とするようなイベントは対象としていません。

この場合でも、安全安心のため、自主的に消火器を準備するよう心がけましょう。

※ただし、対象外のイベントであっても、露店を自ら開設せず外注する場合、その露店は消火器の準備及び露店開設届が必要です。



そのほか、屋外における大規模イベントで消防長が指定する場合は、イベント主催者は、防火担当者の選任や業務計画書の提出等の火災予防体制を構築することが必要となります。

裏面のチェックシートを使って安全で楽しいイベント♪

-----詳しくは、お近くの消防署にお問い合わせ下さい-----

中央消防署	予防係	金沢市泉本町7丁目9番地2	076-280-5041
駅西消防署	//	金沢市駅西本町1丁目11番29号	076-280-6094
金石消防署	//	金沢市金石東1丁目3番3号	076-280-7037

屋外イベント等防火安全チェックシート

～安全で楽しいイベントのために～

I 露店・屋台等の設営について	
① 避難通路や防火水槽・消火栓等の妨げになる場所に設営していないか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
② 消火器の準備をしているか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
II こんろ等を使用する場合	
③ こんろ・フライヤー等の周囲には、プラスチック容器等の可燃物や食用油等の危険物を置いていないか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
④ こんろ・フライヤー等は断熱性の不燃材（石こうボード等）の台上で使用しているか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
III ガスボンベを使用する場合	
⑤ ガス漏れがないことを確認しているか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
⑥ ボンベは安定した場所に転倒しないように固定しているか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
⑦ ガスホースは適当な長さで、ひび割れなど劣化していないか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
⑧ ガスホースの接続部はホースバンド等で確実に締め付けているか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
⑨ ボンベは燃焼器具等の輻射熱を受けず、直射日光の当たらない、通気性のよい場所に設置しているか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
⑩ 1本のボンベから2つ以上の器具に分岐してガスを供給していないか（分岐する場合は金属管を用い、分岐元に開閉栓を設けること。）	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
IV ガソリン等の貯蔵・取扱いがある場合	
⑪ ガソリン等の保管又は取扱いの周囲で、みだりに火気を使用しないか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
⑫ 容器は消防法令に適合した金属製容器を使用し、キャップをしっかりと締めているか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
⑬ 容器は火気や高熱部から離れた、直射日光の当たらない通気性のよい場所で保管しているか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
⑭ ガソリン等を取扱うときは、観客等から十分に安全な距離をとること	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
⑮ 容器のキャップを開ける前に、付近に火気がないこと、人がいないことを確認してから、圧力弁等を操作して圧力を抜くこと	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
V 発電機を使用する場合	
⑯ 観客等からできるだけ離れた安全な場所に設置し管理し、必要に応じてロープ等で区画しているか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
⑰ 給油する場合は、必ずエンジンを停止し、付近に火気がないこと、人がいないことを確認すること	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
VI 照明器具を使用する場合	
⑱ 照明器具の近くに可燃物はないか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
⑲ 照明器具の配線は、動揺、脱落、過度の荷重張力がないよう取り付けてあるか。	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
VII 電気事故に注意	
⑳ コードはタコ足配線とせず、足などが引っかからないようにしているか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
㉑ コンセント等の接続は確実にを行い、水がかからないようにしているか	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>

屋外イベント主催者の皆様へ

イベントが楽しく盛り上がるためには、参加者の「安全」が大前提です。主催者として次の点に注意して、さらなる自主防火安全対策の徹底を図りましょう。

◆火災予防に関する業務の実施体制

火災予防担当者を決めましょう → _____

◆火災予防担当者は次の点について、事前準備しましょう

- ①火気器具、照明器具又は危険物の取り扱いを把握し、「屋外イベント等防火安全チェックシート」を活用して、防火安全を図りましょう。
- ②火気器具や危険物を取り扱う露店と客席等の安全な距離について、確認しましょう。
- ③万一、火災が発生した場合の体制について確認しておきましょう。

1. 消火活動 → 消火担当者
(使用する設備：)

2. 通報連絡 → 通報担当者
(本部連絡先：)
(消防連絡先： 1 1 9 番)

3. 避難誘導 → 誘導担当者
(避難誘導先：)

4. 応急手当 → 手当担当者
(手当場所：)

ガソリンを安全に取り扱うために

金沢市消防局

京都府福知山市花火大会では、ガソリン携行缶の使い方を誤ったため、多くの死傷者が出る爆発事故が発生しました。

ガソリンは、蒸発しやすく、また非常に燃えやすい危険物です。保管や取り扱いには、細心の注意が必要です！

ガソリンの特性

1. 引火点はマイナス40℃程度
→ 寒い冬でも引火の危険性は「大」!
2. 蒸発しやすく、蒸気は空気より重い
→ 可燃性蒸気が床に溜まりやすく、広がりやすい!
3. 電気を通しにくい液体
→ 静電気が溜まりやすく、放電すると燃え出す危険性あり!



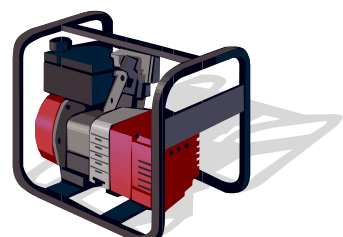
ガソリン携行缶

1. ガソリンを灯油用のポリ缶で保管することは、非常に危険です。絶対にやめましょう。
2. 発電機の燃料タンクへ給油するときは、必ずエンジンを切りましょう。
3. 給油するときは、火の気が少なく、風通しのよい安全な場所で行いましょう。
4. キャップを外すときは、まず、エア調整ネジを少し緩めて、中の圧力を抜きましょう。
5. さびや変形のある携行缶の使用はやめましょう。
6. セルフスタンドで利用者が自らガソリンを容器に入れることはできません。



ガソリンの保管

1. ガソリンは火災の危険性が非常に高いため、自宅等での保管はできる限り控えましょう。
2. ガソリンを保管する場合は、火の気のない場所はもちろん、直射日光等で温度が高くなならない場所で保管しましょう。
3. ガソリンを保管するときは、可燃性蒸気が漏れないように、キャップを確実に締めましょう。
4. 静電気の蓄積を防止するため、金属製容器で保管し、土間に直接置きましょう。



発電機取り扱い

1. 運転する前には、必ず点検を実施しましょう。
2. 換気に注意し、火気を使用する近くには絶対に設置・保管しないようにしましょう。
3. 燃料の補給は、必ずエンジンを止めてから行いましょう。
4. 長期保管するときは、燃料を抜きましょう。
5. 発電機本体に添付された、安全ラベルの内容を使用前に確認しましょう。

※「一般社団法人 日本陸用内燃機関協会」のホームページにも、さらに詳しい注意事項が掲載されています。 (http://www.lemma.or.jp/news/pdf/dynamo_leaflet.pdf)



総務省消防庁のホームページでは映像を用いて、分かり易く、ガソリンの危険性について解説されています。是非一度、ご視聴下さい。

ガソリン等の危険物の事故防止

検索

-----お問い合わせ-----

金沢市消防局 危険物係 076-280-2069

中央消防署 280-5041 駅西消防署 280-6094 金石消防署 280-7037